

# 京っこトレイル2015！

IN 京都北山トレイル vol.1

活動日時： A…5月16日（土）

B…5月17日（日）

活動プログラム：

	集合・移動	おはよう。今月は一年ぶりの『京っこトレイル』です！今回からは北山コースを進んでいくよ。準備はいいかな？
午前	スタート	今回の登山は学年別グループで進んでいくよ。午前中はなだらかな道が続くからどんどん進んでいこう！話しやすいメンバーの中で全員と“会話”をすることができるかな？会話をするときにどんなことを意識しているかな？普段のことも思い出しながらたくさん話してみよう！
	昼食	昼食のタイミングも自分達で話し合って決めてね。意見を言う時には、理由も一緒に伝えてみよう。
午後	後半スタート	午後からは、本格的な登山がスタート！今までに経験したことがないくらい急な斜面を登っていくよ。し�んどいときこそ会話の力が重要だよ。どう言えば相手に気持ちが届くかな？最後までみんなで一緒に頑張っていこう！もう少しでゴールだよ。
	振り返り まったくね～	とても長い道のりだったね。弱音もたくさん吐き、何度も諦めそうになったけれど、全員が自分の足で最後まで歩ききったね。本当に頑張りました！その頑張れる力を来月からも發揮していこう。まったくね～！



## <全体感想>

今月は一年ぶりの『京っこトレイル』でした。今回は学年別でグループを組み、“会話”をテーマに活動しました。登山は、他の活動に比べゴールが明確に設定され、達成感や悔しさを強く感じることのできるプログラムだと思います。しかしそれ以上に、難しい作業がなく“一緒に進む”というシンプルな活動の中で友達や自然と深く関わり、自ら考え行動を起こす機会が多いプログラムだと思います。今回の登山では、一人一人の頑張りや学年ごとの課題が表れた活動でした。普段はお兄さんお姉さんに甘えていた低学年メンバーがグループの最高学年となり頑張る姿や、あまり自分の気持ちを発信しない中学年メンバーが人一倍大きな声でみんなを励ます姿が見られ、活動に対する強い気持ちと大きな成長を感じました。高学年は、これまでの経験から登山に関しては大きな課題はなく進むことができます。それ故に自分達の課題がなかなか見えず、雰囲気に委ねる場面が目立ちました。何度か話し合ううちに行動にも変化が見られ、本人達も前半とは違う楽しさを感じているようでした。昨年度とは違う環境の中で、自分の一步を自分で決め、勇気をもって踏み出すことのできる活動をつくっていきたいです。（生本 ひろみ）